

# 伝達表彰

大阪代表の活躍を期待しています！

## 令和2(2020)年 3月行事予定表

男子バスケット部  
大阪代表選手に選抜 2年生今田 晴

女子バスケット部  
2月9日茨木市1年生大会中位リーグ 優勝

バレーボール部  
2月8日 第12回 天王山杯 I部 準優勝

校外での活動  
2月9日 大阪府市町村対抗駅伝 出場  
陸上部 笠谷 柊菜 茨木市Aジュニア女子1区9位  
本校教諭 東田 薫 豊中市A一般男子2区4位

ソフトボール部  
2月11日 大阪イーリスソフトボールクラブ  
イーリス杯優秀選手賞 竹城 杏咲

## 令和2(2020)年 2月行事予定表

日	曜	学校行事
17	月	1年5限水4
18	火	3-1のみ進路懇談
19	水	1,2年学年末テスト(2年社,国,音 1年国,社,音) 3年進路懇談(5限まで) べんとも
20	木	1,2年学年末テスト(2年英,理,美 1年理,英,美) 3年進路懇談(5限まで) 特別入学者選抜
21	金	1,2年学年末テスト(1年数,体,家 2年数,体,技) 3年進路懇談(5限まで) 特別入学者選抜 部活14時半~
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	3年進路懇談(3年5限まで)
26	水	べんとも 街頭啓発活動
27	木	
28	金	5限2年,6限1年音楽練習(体育館)
29	土	PTA総会(味噌作りあり) 粗犬ごみ

日	曜	学校行事
1	日	献血車来校(献血・骨髄バンク登録)
2	月	公立特別選抜合格発表 5限3年歌練習,1年道徳
3	火	
4	水	公立一般出願 月1~4,水5,水6 べんとも 1年=5限歌練習,6限水5,2年=6限歌練習
5	木	放課後送る会リハーサル
6	金	5限3年生を送る会
7	土	
8	日	
9	月	2年5,6限クラスミーティング 3年(~3/13)4限まで
10	火	
11	水	公立一般入試 2年式準備 べんとも
12	木	4限まで 卒業式予行 卒業式準備 木5,6金5金2部活無し
13	金	卒業式(2,3年のみ)1年登校する場合11:30以降
14	土	
15	日	
16	月	ランチなし
17	火	火1,2,3,金3
18	水	生徒会選挙リハーサル
19	木	木1,5,6,4限生徒会選挙 公立一般合格発表
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	学年集会(1年2限,2年3限) 水4金4木5奉仕活動
24	火	修了式 公立二次出願 1年修了式後歌練
25	水	
26	木	公立二次合格発表
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

## 平成31年度「生徒努力目標」

- ① 根気よく、主体的に学ぼう。
- ② 自分も周囲の人も、大切にしよう。
- ③ 自分と向き合い、進路を切り開こう。

# 学校だより

茨木市立東中学校

R2年(2020年) 2月17日 No.12

文責 校長 坪田 泉

## 1・2年授業参観&防災講演会 1月31日(金)5・6時間目

暖冬とはいえ冷え込みの厳しい中、多くの方にご来校いただきありがとうございました。

講師の吉田先生は宮城県仙台市在住で、東日本大震災の前から地域の「防災」に取り組んでこられました。震災の体験も踏まえ、災害大国と言われる日本で「防災」「減災」の意識を高め、いざという時に命を守れるようになってほしいという思いで全国各地で講演をされています。

吉田先生の「自然災害はなぜ起こるの?」という質問に、「地球が生きているから」と、正解を答えてくれた1年生がいました。積極的に手を挙げてくれて嬉しかったです。たとえそれが正解でなかったとしても、自分の考えを真面目に堂々と発表できることが素晴らしいと思いました。間違えたら恥ずかしいと思う気持ちもあると思いますが、2,3年生にも恥ずかしがらずに自己表現してほしいと思いました。

さて、吉田先生の講演では、震災前から地域で行っていた防災訓練のお陰で、震災時の避難所設営がスムーズにできたことや、中学生が地域の中で活躍したお話がありました。また、「災害を防いだり少しでも被害を小さくするためにはどうすればいいか? 私たちができることは何か? 自助とは具体的にどうすればいいのか?」などを教えてくださいました。日中おうちの人がお仕事に行っている間、地域にいる人は、幼児・小学生・中学生・地元校の高校生・高齢者、地域の方です。地域外で働いている大人は、災害があっても自宅に帰ってこれなかったり、仕事に行かなければなりません。そんな時、地域に貢献できるのは中学生です。「地域は家族と同じだから、家族のために何かすることをボランティアとは言わない。それはお手伝いすることであって、当たり前のこと。」私は吉田先生のこの言葉で、今まで地域の防災訓練に参加してくれた人を「有志のボランティア」と言ってきたことが間違いだったと気づきました。

大阪北部地震の時、自主的に公民館に手伝いに行ったり、自分の住んでいるマンションの各部屋を回り「だいじょうぶですか?」と安否確認をしたり、「倒れた家具おこしますよ」と声をかけてくれた東中生がいました。誰からも指示されていないけれど、自分たちのできることを、安全に、無理のない範囲で行いました。とっさの時、できる人が、できることを安全に行うために、二次被害を発生しない正しい知識を身につける訓練は大切です。次回の地域の防災訓練には、多くの中学生が参加してくれることを期待します。

ではもう一度、自分のこととして振り返り、確認しておきましょう。

- 1、自宅で災害が起こったら、どこに避難すればいいのか家族で確認していますか?
- 2、備蓄品は何をどれだけ用意していますか?



PTA1年生学級委員さんには、講演会の企画準備、防災食(アレルギー対応)の手配、贈呈を行っていただき感謝申し上げます。茨木市内で全校生徒分の非常食を備蓄している学校は少ないと思います。この防災食を使用せず安全に過ごせることを願い、3年間学校で保管し卒業時にお渡しします。東中学校の防災教育や、「土曜クッキング」「0円食堂」「味噌づくり」などの食育も、PTAさん、青健ネットさんに支えていただいています。子どもたちの健康と命に直結する熱心な取り組みに心から感謝いたします。